

大阪公立大学 テニユアトラック助教の公募  
テニユア資格審査における基準(ガイドライン)

[現代システム科学研究院/現代システム科学研究科環境共生科学分野(環境化学)]

2026年 5月  
人事委員会

- (1) テニユアトラック助教として採用後 5 年間の研究活動において、筆頭著者としての査読付学術論文がおおむね 4 編以上あること。ただし、責任著者としての論文についても、筆頭著者論文に含めることができるものとする。
- (2) テニユアトラック助教として採用後 5 年間の研究活動において、研究代表者として獲得した競争的外部資金の総額が、おおむね 300 万円以上であること。
- (3) テニユアトラック助教として教育および地域社会への活動において十分に貢献し、かつ、高い科学者倫理を涵養していること。
- (4) テニユアトラック期間内に法人が指定する研修を受講していること。
- (5) 部局が行うテニユア資格のプレゼンテーション審査、及び、質疑応答でテニユア准教授として有資格者であると判断されること。